



平成 19 年 2 月 7 日

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

上場会社名 **日本精鉱株式会社** (コード番号 5729 東証 第二部)
 (URL : <http://www.nihonseiko.co.jp>)
 代表者役職・氏名 代表取締役社長 岩山 統
 問合せ先責任者役職・氏名 常務取締役企画管理部長 鳩川 勝美 TEL (03)3235-0021

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (当該四半期業績の概況の作成にあたっては、引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。)
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	6,600	41.2	701	28.7	703	23.9	275	36.3
18年3月期第3四半期	4,676	7.8	545	14.5	567	11.7	202	△1.6
(参考) 18年3月期	6,405		737		763		280	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	21 24	—
18年3月期第3四半期	15 57	—
(参考) 18年3月期	20 96	—

- (注) 1. 上記第3四半期の各数値は、第3四半期までの累計値であります。
 2. 売上高、営業利益、経常利益ならびに四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの事業は、アンチモン事業と金属粉末事業の二つの事業セグメントで構成されております。当第3四半期までの連結業績は、アンチモン事業においては、原料地金の

高騰に対して製品価格への転嫁がある程度進んだことが寄与し、前年同期比大幅な増収、増益となりました。

また、金属粉末事業も電子部品業界の在庫調整の影響で伸び率は若干鈍化しましたが、同事業も前年同期比増収、増益で、引き続き好業績を維持しております。

上記のとおり、金属粉末事業の堅調に加えて、アンチモン事業が販売数量増加と販売価格の改善により、当第3四半期までの累計で見た業績は、売上高6,600百万円(前年同期比41.2%増加)、営業利益701百万円(同28.7%増加)、経常利益703百万円(同23.9%増加)、当期純利益275百万円(同36.3%増加)と、好調に推移しました。

各事業セグメントごとの概要は以下のとおりです。

【アンチモン事業】

原料であるアンチモン地金の国際相場は、当第3四半期(平成18年10月～12月)においてもトン当たりUS\$5,500台で推移し、前年同期のUS\$3,850と比べ、43%アップという高いレベルが続いております。

当社の主要製品である三酸化アンチモンの国内マーケット指標数量(国内メーカー出荷実績+輸入通関量)は、4月から12月までの実績で前年同期比5.1%増加という状況でありました。

その中、当社製品販売状況は、他のアンチモン化合物も含む総量で、当第3四半期までの累計は前年同期比9.5%増加(第3四半期のみでは10.6%増加)で、堅調に推移しております。

その結果、同事業の当第3四半期までの累計の売上高は前年同期比49%増加、営業利益は2.1倍の、大幅な増収・増益でありました。

【金属粉末事業】

当事業の第3四半期までの業績は、主原料の銅の相場高騰により、売上高は前年同期比31.1%の大幅増加となりました。一方、営業利益は、精密モーターの軸受用を主用途とする粉末冶金の当第3四半期までの累計販売量は前年同期と比べて微増傾向にあるものの、相対的に収益性の高い電子部品材料向けの微粉が大手顧客の在庫調整継続の影響を受けて販売数量減となったため当第3四半期までの累計では前年同期比6.2%の増加にとどまりました。ただし、現在も電子部品市場全体は好調に推移しておりますので、第4四半期には微粉の販売数量も回復していくものと見ております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満は切り捨てて表示)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	7,567	4,133	46.3	269 51
18年3月期第3四半期	6,455	3,237	50.1	249 13
(参考)18年3月期	6,487	3,317	51.1	254 78

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△282	△131	341	893
18年3月期第3四半期	△35	△118	57	711
(参考)18年3月期	172	△1	△13	965

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、前第3四半期末と比較して1,111百万円増加の7,567百万円となりました。これは主に、アンチモン地金等の原料の国際相場が高騰したことによる、たな卸資産の増加594百万円並びに受取手形及び売掛金の増加594百万円等によるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して71百万円減少し、893百万円となりました。

当第3四半期末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の営業活動に使用した資金は282百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益698百万円、減価償却費163百万円及び仕入債務の増加額417百万円等による増加があった一方で、売上債権の増加額640百万円、たな卸資産の増加額563百万円及び法人税等の支払額366百万円による減少があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の投資活動に使用した資金は131百万円となりました。これは主に、有形固定資産取得による支出102百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の財務活動により得られた資金は341百万円となりました。これは主に、配当金の支払額66百万円及び少数株主への配当金の支払額48百万円等による減少があったものの、短期借入金の増加額290百万円及び長期借入による収入200百万円があったためであります。

[参 考] 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

現在のところ、平成18年11月16日に公表しました通期業績予想から変動はありません。

【 添付資料 】

1. 要約四半期連結貸借対照表
2. 要約四半期連結損益計算書
3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書
4. セグメント情報

以上

1. 要約四半期連結貸借対照表

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前第3四半期末 (平成17年12月31日)		増減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増加率 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)								
Ⅰ 流動資産								
現金及び預金	893,917		711,137		182,780	25.7	965,181	
受取手形及び売掛金	2,072,635		1,478,236		594,399	40.2	1,431,877	
たな卸資産	1,940,867		1,346,678		594,188	44.1	1,377,139	
その他	59,803		205,204		△145,401	△70.9	108,868	
流動資産合計	4,967,224	65.6	3,741,257	58.0	1,225,966	32.8	3,883,067	59.9
Ⅱ 固定資産								
有形固定資産	2,082,757		2,182,735		△99,977	△4.6	2,151,300	
無形固定資産	59,782		96,565		△36,782	△38.1	86,822	
投資その他の資産	457,854		435,250		22,604	5.2	366,063	
固定資産合計	2,600,394	34.4	2,714,550	42.0	△114,155	△4.2	2,604,186	40.1
資産合計	7,567,618	100.0	6,455,807	100.0	1,111,811	17.2	6,487,254	100.0
(負債の部)								
Ⅰ 流動負債								
支払手形及び買掛金	1,113,945		815,261		298,684	36.6	696,116	
短期借入金	1,202,500		649,500		553,000	85.1	592,500	
その他	386,861		405,745		△18,883	△4.7	480,261	
流動負債合計	2,703,307	35.7	1,870,506	28.9	832,800	44.5	1,768,878	27.3
Ⅱ 固定負債								
長期借入金	331,875		497,875		△166,000	△33.3	483,750	
退職給付引当金	243,042		237,341		5,701	2.4	240,275	
その他	155,648		114,344		41,304	36.1	126,512	
固定負債合計	730,566	9.7	849,560	13.2	△118,993	△14.0	850,538	13.1
負債合計	3,433,874	45.4	2,720,067	42.1	713,807	26.2	2,619,416	40.4
(少数株主持分)								
少数株主持分	—		498,571	7.7	—		550,191	8.5
(資本の部)								
Ⅰ 資本金	—		1,018,126	15.8	—		1,018,126	15.7
Ⅱ 資本剰余金	—		564,725	8.7	—		564,725	8.7
Ⅲ 利益剰余金	—		1,646,809	25.5	—		1,724,455	26.5
Ⅳ その他有価証券評価差額金	—		21,119	0.2	—		25,029	0.4
Ⅴ 自己株式	—		△13,612	△0.2	—		△14,690	△0.2
資本合計	—		3,237,169	50.1	—		3,317,646	51.1
負債、少数株主持分及び資本合計	—		6,455,807	100.0	—		6,487,254	100.0
(純資産の部)								
Ⅰ 株主資本								
資本金	1,018,126	13.5	—	—	—		—	—
資本剰余金	564,725	7.5	—	—	—		—	—
利益剰余金	1,921,375	25.4	—	—	—		—	—
自己株式	△16,360	△0.2	—	—	—		—	—
株主資本合計	3,487,866	46.1	—	—	—		—	—
Ⅱ 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	12,436	0.2	—	—	—		—	—
Ⅲ 少数株主持分	633,441	8.4	—	—	—		—	—
純資産合計	4,133,744	54.6	—	—	—		—	—
負債、純資産合計	7,567,618	100.0	—	—	—		—	—

2. 要約四半期連結損益計算書

科 目	当第3四半期 (平成18年 4月 1日～ 平成18年12月31日)		前第3四半期 (平成17年 4月 1日～ 平成17年12月31日)		増減		前連結会計年度 (平成17年 4月 1日～ 平成18年 3月31日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	増加率 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	6,600,816	100.0	4,676,289	100.0	1,924,527	41.2	6,405,649	100.0
II 売上原価	5,379,002	81.5	3,626,703	77.6	1,752,298	48.3	5,003,894	78.1
売上総利益	1,221,814	18.5	1,049,586	22.4	172,228	16.4	1,401,754	21.9
III 販売費及び一般管理費	520,243	7.9	504,512	10.8	15,730	3.1	664,153	10.4
営業利益	701,570	10.6	545,073	11.7	156,497	28.7	737,600	11.5
IV 営業外収益								
受取利息・配当金	1,082		3,896		△2,813		4,695	
その他	24,592		34,368		△9,775		44,672	
営業外収益合計	25,675	0.4	38,265	0.8	△12,589	△32.9	49,367	0.8
V 営業外費用								
支払利息	18,151		13,705		4,445		18,376	
その他	5,663		2,056		3,607		5,210	
営業外費用合計	23,814	0.4	15,761	0.3	8,052	51.1	23,587	0.4
経常利益	703,431	10.7	567,576	12.1	135,854	23.9	763,381	11.9
VI 特別利益	751	0.0	21,437	0.5	△20,686	△96.5	22,131	0.3
VII 特別損失	5,289	0.1	21,584	0.5	△16,295	△75.5	23,933	0.4
税金等調整前四半期（当期）純利益	698,893	10.6	567,429	12.1	131,463	23.2	761,578	11.9
法人税等	290,889	4.4	239,645	5.1	51,244	21.4	313,820	4.9
少数株主利益	132,038	2.0	125,377	2.7	6,660	5.3	167,704	2.6
四半期（当期）純利益	275,965	4.2	202,407	4.3	73,558	36.3	280,053	4.4

3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (平成18年 4月 1日～ 平成18年12月31日)	前第3四半期 (平成17年 4月 1日～ 平成17年12月31日)	前連結会計年度 (平成17年 4月 1日～ 平成18年 3月31日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	698,893	567,429	761,578
減価償却費	163,429	192,299	261,756
減損損失	-	19,740	19,521
のれん償却額	21,254	-	-
負ののれん償却額	△1,689	-	-
退職給付引当金の増加額(△は減少額)	2,767	△14,417	△11,482
役員退職慰労引当金の増加額	△31,183	11,883	15,633
賞与引当金の増加額(△は減少額)	△41,488	△37,201	3,252
貸倒引当金の増加額	3,349	1,357	△645
受取利息及び受取配当金	△1,082	△3,896	△5,013
支払利息	18,151	13,705	18,376
為替換算差益	△614	△377	△356
投資有価証券売却益	-	△11,434	△11,434
売上債権の減少額(△は増加額)	△640,757	△196,802	△150,443
たな卸資産の増加額	△563,727	△406,971	△437,431
仕入債務の増加額	417,829	179,589	60,444
役員賞与の支払額	△7,600	△8,000	△8,000
その他	64,708	14,844	△10,786
小計	102,239	295,581	504,968
利息及び配当金の受取額	1,102	2,923	4,744
利息の支払額	△18,645	△13,423	△18,738
法人税等の支払額	△366,795	△320,387	△318,728
営業活動によるキャッシュ・フロー	△282,099	△35,305	172,246
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000	△1,000
有価証券の償還による収入	1,000	1,000	1,000
投資有価証券の取得による支出	△49,944	-	△17,240
投資有価証券の償還による収入	10,658	-	100,000
投資有価証券の売却による収入	-	20,639	120,639
有形固定資産の取得による支出	△102,619	△167,416	△234,554
有形固定資産の売却による収入	10,000	32,678	32,968
無形固定資産の取得による支出	-	△1,794	△1,794
その他	200	△2,591	△1,100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131,705	△118,483	△1,080
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	290,000	250,000	200,000
長期借入れによる収入	200,000	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△31,875	△151,925	△173,050
自己株式の取得による支出	△1,670	△16,005	△17,084
配当金の支払額	△66,048	△93,077	△97,483
少数株主への配当金の支払額	△48,480	△31,500	△31,500
その他	-	-	5,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	341,926	57,491	△13,398
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	614	377	356
V 現金及び現金同等物の増加額(△は減少額)	△71,263	△95,919	158,123
VI 現金及び現金同等物の期首残高	965,181	807,057	807,057
VII 現金及び現金同等物の期末残高	893,917	711,137	965,181

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：千円）

	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,875,552	2,725,264	6,600,816	—	6,600,816
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11,356	11,356	△11,356	—
計	3,875,552	2,736,620	6,612,173	△11,356	6,600,816
営業費用	3,627,356	2,286,935	5,914,292	△15,046	5,899,245
営業利益	248,195	449,684	697,880	3,690	701,570

前第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：千円）

	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,601,346	2,074,943	4,676,289	—	4,676,289
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,162	12,162	△12,162	—
計	2,601,346	2,087,105	4,688,451	△12,162	4,676,289
営業費用	2,483,202	1,663,695	4,146,897	△15,681	4,131,216
営業利益	118,143	423,410	541,553	3,519	545,073

前連結会計年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：千円）

	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,552,736	2,852,912	6,405,649	—	6,405,649
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	16,734	16,734	△16,734	—
計	3,552,736	2,869,647	6,422,384	△16,734	6,405,649
営業費用	3,374,766	2,315,009	5,689,776	△21,728	5,668,048
営業利益	177,969	554,637	732,607	4,993	737,600

(2) 所在地別セグメント情報

当社グループは、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため該当事項はありません。

(3) 海外売上高

当社グループの海外売上高は、連結売上高に占める割合が10%未満でありますので、記載を省略しております。